

番号	補助金等の名称	補助事業者の 氏名及び住所	交付額	評価結果	立入調査その他監督の 内容及び結果	担当課名等
1	上野天神祭のダンジ リ行事継承事業交付 金	上野文化美術保存会 伊賀市上野新町271 4	6, 218 千円	新型コロナウイルス感染症の影響 により、露店の縮小、市内のみの 広報活動等、工夫を凝らしなが ら、ユネスコ無形文化遺産に登録 された上野天神祭のダンジリ行事 を開催した。	事業の進捗等についてヒアリン グ等を通じて把握するとともに、 事業実施後に実績報告書の提 出を求め、内容が適切かどうか を確認した。また、複数の町の 立入検査を行い証拠書類の確 認を行い、その後すべての町の 補助対象の領収書等を受取り確 認した。	文化振興課
2	芭蕉翁顕彰会運営 費補助金	公益財団法人芭蕉 翁顕彰会 伊賀市上野丸之内1 17-13	7, 000 千円	芭蕉祭やしぐれ忌等のイベント開 催、芭蕉翁関連施設や市内会場 での俳句教室や句会、講座、教職 員への俳句等指導等芭蕉翁顕彰 や俳句の普及に関する様々な事 業を主催・共催により実施した。	コロナ禍により予定していた事 業が縮小、中止となるなどイベン トの予定変更が多く生じ、広報費 用の増と謝礼等の減などがあっ たが実施状況を確認し、補助金 精算した。	文化振興課
3	伊賀鉄道株式会社運 営補助金	伊賀鉄道株式会社 伊賀市上野丸之内6 1-2	91, 140 千円	1年間を通して、伊賀線の安全安心 で安定的な運行を実施できた。前 年度に引き続き新型コロナウイルス 感染症の感染拡大の影響の他、物 価高騰により電力料金をはじめ営 業費用が増大したが、他の助成金 等特別収入もあり目標範囲内の損 失に留まった。	四半期ごとに会議を開催し、伊 賀鉄道(株)の決算見込みや、経営 改善のための取り組み状況等を 確認したところ、適切に事業が実 施されていた。	交通政策課
4	伊賀市社会福祉協議 会職員設置等事業補 助金	社会福祉法人伊賀市 社会福祉協議会 伊賀市平野山之下3 80-5	78, 971 千円	社会福祉関係団体や地域関係者 等と連携し、様々な活動を実践し、 地域福祉推進に努めた。	補助金の支出にあたり、実績報 告書を確認したところ、適切に事 業が実施されていた。	医療福祉政策 課

番号	補助金等の名称	補助事業者の 氏名及び住所	交付額	評価結果	立入調査その他監督の 内容及び結果	担当課名等
5	障がい児保育対策事業費補助金	社会福祉法人伊賀市 社会事業協会 伊賀市朝屋739-2	11,963 千円	心身に障がいをもつ就学前児童を対象に、発達の促進を図るとともに、社会生活の円滑な参加と健全な成長を促進することを目的として個別的専門的療育的保育を行っている。 また、療育保育を実施するにあたり必要となる臨床心理士、理学療法士、言語聴覚士、医師、看護師、保育士等専門職員を必要に応じた配置をしている。児童の発達特性に応じた成長の促進や障がいの軽減が図られ、補助金額に比する効果が大きい。	対象児童の保育観察及び審査会を2回実施し、療育保育の必要性を認定しました。書類内容については、必要に応じて事業者に関し取りを行った。	保育幼稚園課
6	優良素牛導入助成金	いがほくぶ和牛肥育部会 伊賀市平野西町1-1	7,500 千円	伊賀牛の高ブランド化、飼養頭数の増頭を推進する上で、銘柄牛かつ優良な素牛の導入に資する本助成は、補助金額に見合う効果があった。また、伊賀牛一貫肥育モデル事業で生まれた牛についても、市内肥育農家で順調に肥育されている。	交付対象組織であるいがほくぶ和牛肥育部会は、関係団体であるJAいがふるさとが事務局を務め、素牛導入事業を行っている。年度当初に事業計画の聞き取りを実施、年度末の実績報告には補助事業者から関係書類の提出を義務化し、適正に事業が行われているか確認を行っている。	農林振興課

番号	補助金等の名称	補助事業者の 氏名及び住所	交付額	評価結果	立入調査その他監督の 内容及び結果	担当課名等
7	シルバー人材センター —高年齢者就業機会 確保事業費補助金	公益社団法人伊賀市 シルバー人材センタ ー 伊賀市西明寺2782 —92	15, 231 千円	補助金の交付により、センターの円滑な運営及び事業実施を行うことができた。その結果、令和4年度の伊賀市シルバー人材センターの受託事業と派遣事業の総契約額は463,553千円で、対前年度比103.4%の実績となり、高年齢者の就業機会の確保や地域社会への貢献といった面からも、補助金額に見合う効果が十分にあった。	実績報告書の内容を精査したところ適切に事業が実施されていた。	商工労働課
8	商工会事業費補助金	伊賀市商工会 伊賀市下柘植723—1	23, 850 千円	補助金の交付により、円滑に事業が実施された。商工業者の経営支援や地域活性化のための様々な事業が実施され、創業支援事業では令和4年度に創業者3名を輩出することができるなど、商工業の育成・振興の面で、補助金額に見合う効果があった。	補助対象事業の実施にあたり、都度必要な協議や指導等を行った。事業完了後、実績報告の内容を精査したところ適切に事業が実施されていた。	商工労働課
9	施設管理運営補助金	公益財団法人伊賀市 文化都市協会 伊賀市西明寺3240 —2	18, 378 千円	補助金の交付により、地域産業創造センター「ゆめテクノ伊賀」の円滑な運営管理を行うことができた。その結果、産学官連携による共同研究開発、起業の支援及び地域文化力の向上に資する事業に取り組むことができ、地域産業振興の面からも効果があった。 また、小学校高学年を対象とした理科実験授業や、低学年を対象とした親子科学体験会など、地域の子どもに向けたイベントを実施した。	相互に連絡調整及び報告を行っているほか、適宜訪問し概況について監督した。 また、現地確認をしたところ、実績報告書の内容に基づき適正に事業が実施されていた。	商工労働課